

指定校番号	29028	学級活動		生徒会活動	○	学校行事		中学校用
-------	-------	------	--	-------	---	------	--	------

平成29年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校「特別活動の取組事例」

学校名	福山市立神辺中学校	校長	金田 耕治	生徒指導主事	丸尾 亮太
-----	-----------	----	-------	--------	-------

取組事例名	『いじめSTOP集会』																												
取組のねらい	『キーワード 傍観者にならない』																												
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒会本部が主体となり「いじめ」について考える集会を企画し、神辺中学校からいじめをなくす。 ○ 生徒がいじめの構造を理解し、いじめの「傍観者」にならないために自分はどう行動すればよいかを考える活動を通して、いじめの「仲裁者」となれる生徒を育てる。 																												
身に付させたい資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自己コントロール（自己の言動に対する振り返りができ、適切に改善できる） ○ コミュニケーション（自己の対人関係や社会（集団）とのかかわりに対する振り返りができ、適切に改善できる） ○ 思いやり・感謝（他者や社会（集団）に対する自己の在り方を振り返り、適切に改善できる） 																												
取組の具体的内容	『キーワード 主体的』																												
	<p>神辺中学校からいじめをなくすため、生徒会本部が「いじめSTOP集会」を企画立案し、実施した。</p> <p>【9月8日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒会本部が、パワーポイントを使用して「いじめの4層構造」を提示し、全校生徒に「傍観者にならないこと」を訴えた。 ○ いじめの場面を3つの視点で捉えた自作の動画を提示した。また、動画の最後では、解決策として2つの例を提示した。 ○ 全校生徒は、集会後、各学級でアンケートに記入する等、振り返りを行った。アンケート結果は生徒会本部で集約した。 <p>【9月15日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒会本部が全校生徒にアンケート結果を報告し、決意表明を行った。 																												
取組の課題・創意工夫	『キーワード つなぐ』																												
	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「いじめSTOP集会」を、日常的な活動に十分つなげることができていない。 ○ 本年度は計画や準備のために2学期の実施になった。年度初めに実現することがより効果的である。 <p>【創意工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年度、他校の生徒会と交流する中で、生徒自らがいじめを未然に防止するために行動することの必要性に気づき、本年度の「いじめSTOP集会」の企画立案・実施につながった。 ○ 動画の作成では、見る人はいじめについて自分事として考えることができるように、いじめの現場を「全体的な視点」「加害者の視点」「被害者の視点」の3つの視点で編集した。 ○ 動画の中で、「傍観者」にならないための行動例を示した。 																												
取組の成果（効果）	『キーワード 考える』																												
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全校生徒が、生徒会本部の作成した動画を集中して見る等、真剣に集会に臨むことができた。事後のアンケートでは、多くの生徒が「いじめについて考える事ができた」等、肯定的な回答をしている。 																												
	<p>いじめについて考える事ができた</p> <table border="1"> <tr><th>評価</th><th>割合</th></tr> <tr><td>肯定的評価</td><td>91%</td></tr> <tr><td>どちらでもない</td><td>6%</td></tr> <tr><td>否定的評価</td><td>3%</td></tr> </table>	評価	割合	肯定的評価	91%	どちらでもない	6%	否定的評価	3%	<p>「いじめは絶対に許されない」という考えを持てた</p> <table border="1"> <tr><th>評価</th><th>割合</th></tr> <tr><td>肯定的評価</td><td>93%</td></tr> <tr><td>どちらでもない</td><td>4%</td></tr> <tr><td>否定的評価</td><td>3%</td></tr> </table>	評価	割合	肯定的評価	93%	どちらでもない	4%	否定的評価	3%	<p>「傍観者も許されない」という考えを持てた</p> <table border="1"> <tr><th>評価</th><th>割合</th></tr> <tr><td>肯定的評価</td><td>85%</td></tr> <tr><td>どちらでもない</td><td>10%</td></tr> <tr><td>否定的評価</td><td>5%</td></tr> </table>	評価	割合	肯定的評価	85%	どちらでもない	10%	否定的評価	5%		
評価	割合																												
肯定的評価	91%																												
どちらでもない	6%																												
否定的評価	3%																												
評価	割合																												
肯定的評価	93%																												
どちらでもない	4%																												
否定的評価	3%																												
評価	割合																												
肯定的評価	85%																												
どちらでもない	10%																												
否定的評価	5%																												
今後の展開	『キーワード 継続』																												
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒会主体による「いじめSTOP集会」を、来年度も継続して実施する。次回は、加害者に焦点をあてた集会を計画している。 ○ 「いじめSTOP集会」の企画立案・実施を通して、いじめを未然に防止する日常的な活動として、あいさつの大切さに気づくことができた。現在のあいさつ運動を、さらに充実させる。 ○ 道徳等の授業や学校生活の中で、生徒がいじめを自分事として考えるような取組を仕組んでいく。 																												

他校へのアドバイス『キーワード 気づく』

「平成29年度全国いじめ問題子供サミット」に生徒会本部役員3名が参加し、「いじめSTOP集会」についてポスターセッションで発表した。参加した生徒は、他の参加者との意見交換を通して、加害者の背景やいじめ未然防止のための日常的な取組等について、気づくことができた。

広島県福山市立神辺中学校 広島県福山市神辺町字湯野 1313 番地 電話 084-962-0400 FAX084-962-0339



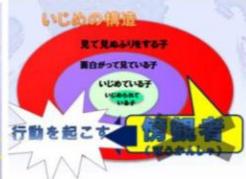
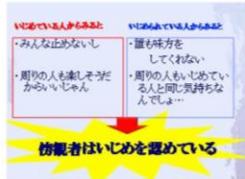
神辺中学校生徒会のいじめ防止策は、**傍観者にならないこと。**
そして、**仲裁者になること。**



私たち生徒会は、このことを考えるために「いじめSTOP集会」を開きました。



傍観者の思い
「いじめは自分に関係ない」「自分がいじめられたくない」と思っている人が多いのかもしれませんが。



4層構造は、わかりやすい!

3つの視点

起こっている事実をしっかりと見つめることが大切です。私たちの身近な出来事を描いた動画を作成しました。

- ① 全体** 全体的様子 → この動画だけでは、大切なことに気づきにくいと考えました。
- ② 加害者** 加害者のしる行為の「酷さ」を描きました。 → 加害行為の人としての恥ずかしさを感じてほしい。
- ③ 被害者** 被害者の「思い」を描きました。 → 被害者のその時の思いを感じてほしい。共感してほしい。



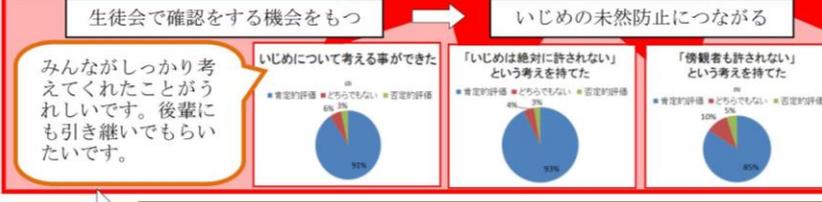
「集会」と「4層構造」のアイデアは、昨年、実践交流をした他校の生徒会からです。昨年、はじめてやった集会を、今年はさらに充実した内容になるように何度も議論をしました。

- ### いじめSTOP集会
- ◆ 1日目の流れ (9月8日)
 - パワーポイントのスライドを使って「いじめの4層構造」を確認した
 - 「傍観者にならないこと」を訴えた
 - 動画で身近ないじめの場面を3つ視点から提示した
 - 動画で解決策として2つの例を提示した
 - 振り返り → 生徒会本部で整理した
 - ◆ 2日目の流れ (一週間後 9月15日)
 - 整理した振り返りを報告した
 - 決意表明をした

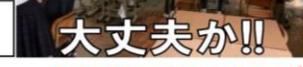
- ### 工夫したこと
- 私たちの身近に起こっているいじめを、全体から見ただけでなく、「加害者からの視点」と「被害者からの視点」の双方から見ようとしたこと
 - 傍観者にならないための行動例を示したこと



見ているだけの傍観者から、一步踏み出してみませんか?
あなたが勇気を出して「傍観者」から一步進むことで、助けられる人がいるかもしれません!!



つながる 先生は、この動画の続きについて、道徳で授業をしてくださいました。



BULLYING STOPS HERE!

※全国いじめ問題子供サミットで使用したポスター